



認知症高齢者への 意思決定支援の取り組み

京都府立医科大学大学院医学研究科
精神機能病態学
成本 迅 (Narumoto Jin)

意思決定支援の中核理念と社会実装

理念

- 本人の意思の尊重
- 本人の意思決定能力(判断能力)への配慮
- 早期からのチーム支援、継続支援

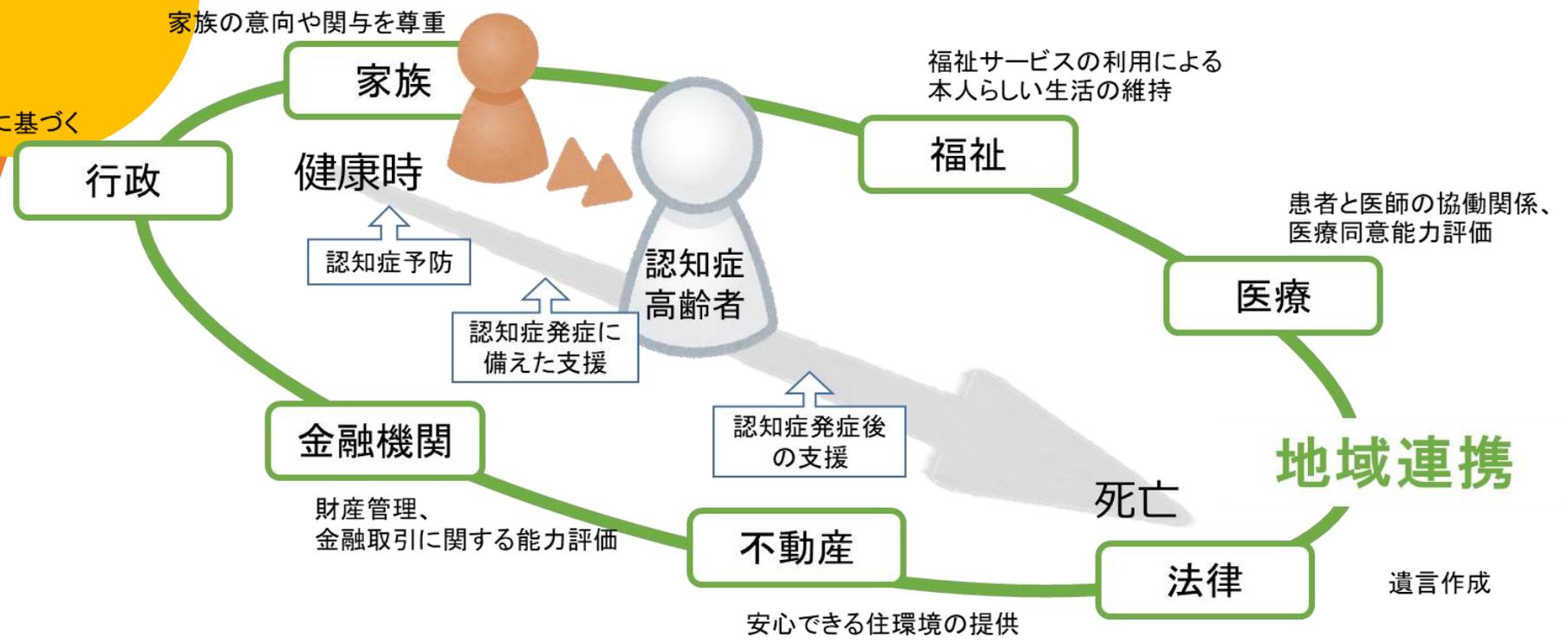
実装

- ガイドラインやマニュアルにもとづく支援
- 意向確認スキルの向上
- 意思決定能力評価
- 多職種連携、地域連携

○ 早期からのチーム支援、継続支援

→ 多職種連携、地域連携

ガイドラインに基づく支援の促進



高齢者の地域生活を
健康時から認知症に至るまで
途切れなくサポート

工学

- コミュニケーションロボット
- 生活情報解析
- 遠隔能力評価

法学

- 成年後見制度
- 民法
- 遺言作成

COLTEM

Collabolation center of
Law, Technology and Medicine
for autonomy of older adults

+金融

- 資産管理
- 認知症への備え

医学

- 意思決定能力評価
- 認知症基礎知識

■研究成果の実装



意思決定サポートセンター

DMSOJ 一般社団法人 日本意思決定支援推進機構

(活動時期:2017年~)

(活動時期:2013年~)
※JSTの助成を受けて運営

COLTEM 参画企業 (2022.3時点)

企業

株式会社アスコエパートナーズ
株式会社ベネッセスタイルケア
株式会社マネーフォワード
住友林業株式会社
大日本印刷株式会社ソーシャルイノベーション研究所
みずほリサーチ&テクノロジー株式会社

株式会社伊予銀行
株式会社京都銀行
株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社三菱UFJ銀行
京都信用金庫
三井住友信託銀行株式会社
住友生命保険相互会社
SOMPOホールディングス株式会社
SOMPOインスティテュート・プラス株式会社
第一生命保険株式会社
第一フロンティア生命保険株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

大学

京都府立医科大学
京都府立大学
慶應義塾大学(医学部/理工学部)
公立はこだて未来大学
志學館大学
中央大学
同志社女子大学
徳島大学

大学

京丹後市
京都地域包括ケア推進機構
京都府丹後保健所
一般社団法人京都府医師会
一般社団法人与謝医師会
北丹医師会
公益社団法人認知症の人と家族の会
(京都府支部)
一般社団法人京都社会福祉士会

高齢者との安全な契約を目指して

金融機関高齢顧客対応 ワーキング・グループ

(活動時期:2019年～)

第Ⅰ期(2019～2020年)

- ・認知症対応で直面する課題や対応策
- ・金融業界における意思決定支援の現状
- ・本人の意思を汲み取る工夫の検討

第Ⅱ期(2021年)

- ・地域包括支援センターにつなぐ方法
- ・意思の保存
- ・認知機能と金融取引の関連の検討
- ・判断能力評価の導入と同意取得の会話

第Ⅲ期(2022年)

- ・認知症に備えるタイミング
- ・企業間における情報共有の課題
- ・マイナポータルの利用可能性

【参画企業】

三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、京都銀行、伊予銀行京都信用金庫、三井住友信託銀行、SOMPOホールディングス、東京海上日動、第一フロンティア生命、第一生命、三井住友プライマリー生命、住友生命、日本生命

【会議運営】

京都府立医科大学、日本意思決定支援推進機構

多業種で
ささえる

■資産を守れても生活を守れなければ金融機関の役割を果たせないのではないか？

日常生活の維持に直結
判断能力が低下しても取引ができる仕組み ⇒ 生活状況や意思を反映

取引の機能	内容
支払う	現金での支払い／預貯金の払出／口座振替／振込／インターネットバンキング／ATM／海外送金／クレジットカード決済／電子マネー決済／プリペイド決済／為替取引 等
増やす	定期性預貯金／外貨預金／債券／株式／投資信託／貯蓄型保険／現物投資／合同運用金銭信託 等
備える	保険(生命保険・損害保険)／年金／信託／融資 等
遺す	遺言・遺言信託／贈与信託／民事信託／生命保険 等

複雑な取引の理解が必要
取引の可否を判断できる仕組み ⇒ 能力評価による客観的な判断

■各年度の活動内容をまとめた報告書を発行



<https://www.dmsoj.com/report>

ダウンロード無料

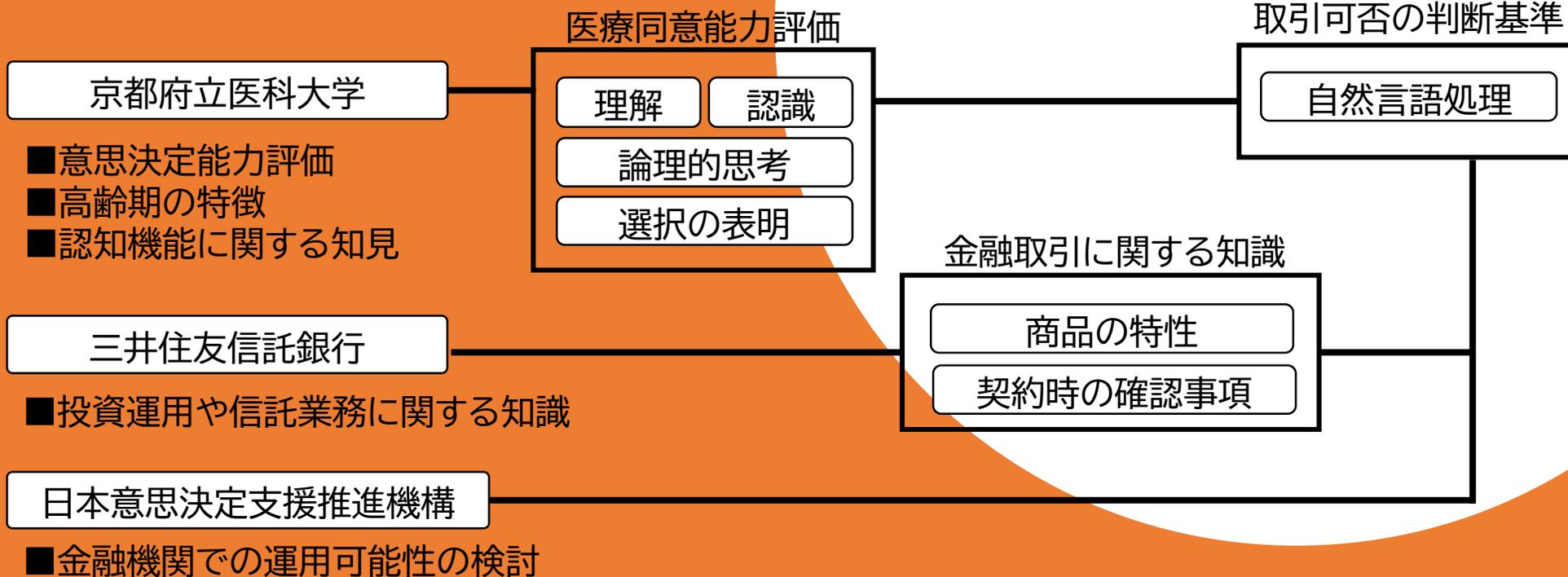


金融取引能力 評価アプリ

安全に資産を「増やす」ことのできる仕組み



金融取引における判断能力
の評価アルゴリズムを開発
(2022年特許取得)



トラブルのない遺言作成のために

遺言能力スクリーニング検査のご案内

遺言を確実に残したい方の遺言能力を測定します

遺言能力スクリーニング検査とは、認知機能を科学的に検査する方法の一つで、会話での質問に対する回答をもとに遺言を作成する能力を測定するものです。

検査の流れ

1. 申込書の提出
2. 検査の実施
3. 検査結果の通知

申込書に記入して「検査結果報告書」を受け取り、検査と同時/翌日に検査を実施します。

申込書に記入して「検査結果報告書」を受け取り、検査と同時/翌日に検査を実施します。

申込書に記入して「検査結果報告書」を受け取り、検査と同時/翌日に検査を実施します。

【遺言能力スクリーニング検査】
 法律家・医師・心理臨床家が共同で開発
 ⇒遺言作成に特化した検査を実施

遺言に関わる係争の予防

令和4年度 認知症の人の意思決定支援研修
 全職種向け 第1回

日程：2022年9月19日(月・祝)
 13時00:~

開催形式：オンライン (Zoom開催)

テーマ：意思決定

定員：60名
 ※定員に達し
 ※お申込者多

参加費：無料

支援者の養成、支援スキルの提供

【認知症の人の意思決定支援研修】
 京都府委託により、2017年より実施(年4回)
 ⇒医療・福祉・法律等、多分野の講師を派遣

第4回 意思決定支援研究大会
 高齢者の意思決定と老後の備え

2022年10月23日(日) 12時00分~16時00分

開催 (Zoom使用予定)

オンライン参加も可能
 認知能力スクリーニング検査」や
 意思決定支援推進機構の

3時00分~16時00分

【講師】野尻 哲史 様 (フィンウェル研究所 代表)

14時15分~16時00分
 「遺言能力スクリーニング検査とその活用」

【意思決定支援研究大会】
 当機構の事業や研究成果、各業界の意思
 決定支援の現状について発表(年1回)

支援方法の提案、
 ツールの提供

普及啓発

■銀行や保険会社等の金融業界を中心に、研修資料やサービス開発の監修を行う

監修実績

- 凸版印刷株式会社：認知症体験VR監修
- 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ：「予約型代理人サービス」共同開発
- 第一フロンティア生命保険株式会社：代理店向け研修資料、及びパンフレット監修
- 株式会社ゆうちょ銀行：「投資信託解約委任サービス」の診断書様式監修
- 住友生命保険相互会社：社会帳票監修
- 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社：「金融ジェロントロジー研修」監修

資格認定

新規実施決定は経 2021年1月12日(火)配信開始

高齢者に対する取組の先について、金融機関の業務対応をサポートし、シニア向けサービスの開発・提供を促す

金融業務3級 シニア対応銀行実務コース

(銀行ジェロントロジスト認定試験)

本試験のねらい

総務省統計局によると、わが国の65歳以上の高齢者人口(2019年9月15日現在推計)は、3588万人と過去最多を挙げ、また、単独の高齢者も25.4%と過去最高となっています。一方、厚生労働省の「平成29年高齢社会白書」によると、2012年は認知症高齢者数が462万人と、65歳以上の高齢者の約7人に1人であったものが、2025年には約5人に1人になるとの推計もあります。このようななか、経済社会における高齢者に対する金融機関の業務対応の整備が喫緊の課題となっており、ジェ

【銀行ジェロントロジスト資格認定試験】
 金融財政事情研究会との共催で実施。
 高齢期の特徴や認知機能が低下した顧客への関わり方を幅広く出題

金融業界における認知症対応や
 実務対応の向上

能力評価

認知機能チェックのご案内

公認心理師による検査

京都信用金庫 × 意思決定サポートセンター

近頃こんなこと、気になりますか?

☑ 最近、物忘れが増えてきた...

☑ 老化による物忘れ?それとも認知症?

☑ ご親類やご家族の様子がいさし、変わって来ませんか?

【認知機能チェック】
 銀行(顧客)からの依頼で認知機能
 評価を実施
 ⇒公認心理師からのフィードバック

認知症の予防、早期発見



あなたの『決める』をさせたい

意思決定サポートセンター

(一般社団法人 日本意思決定支援推進機構)